

# 指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和5年度

## 1 基本情報

公の施設名	相模原市営橋本駅北口第1自転車駐車場他13施設
指定管理者名	相模原市まち・みどり公社、NCD運営共同事業体 (構成団体：公益財団法人相模原市まち・みどり公社、NCD株式会社)
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
施設設置条例	相模原市営自転車駐車場条例
施設の設置目的	駅周辺における自転車及び原動機付自転車の駐車秩序を確立し、自転車及び原動機付自転車を利用する者の利便を図る。
施設概要	橋本駅北口第1自転車駐車場、橋本駅北口第2自転車駐車場、橋本駅南口第1自転車駐車場、橋本駅南口第2自転車駐車場、相模原駅北口自転車駐車場、相模原駅南口自転車駐車場、矢部駅北口自転車駐車場、淵野辺駅南口第1自転車駐車場、淵野辺駅南口第2自転車駐車場、相模大野駅北口自転車駐車場、谷口北口自転車駐車場、谷口南口自転車駐車場、相模大野駅西側自転車駐車場、相武台前駅北口自転車駐車場
施設所管課	都市建設局土木部 路政課

## 2 管理実績

項目(単位)	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
利用者数合計(人)	8,090,170	8,467,806	8,735,316				
利用料金合計(円)	448,434,190	477,019,980	490,108,360				
利用率(%)	84.2%	89.0%	91.7%				

## 3 成果指標の達成度

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
<b>A</b>	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に分類され、外出する機会が増加したことにより、利用者数は約27万人増加したものと考えられる。達成度が100%以上110%未満であることから、「A評価」とする。

### 指標1

指標名(単位)	自転車駐車場(14施設合計)の利用率
指標式と指標の説明	利用台数/366日/収容台数×100 (※令和5年度は閏年のため366日で計算)

項目(単位)	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標値(%)	99.6%	99.5%	88.0%	89.0%	90.0%	91.0%	92.0%
実績値(%)	84.2%	89.0%	91.7%				
達成度(%)	84.5%	89.4%	104.2%				

#### 4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
<b>A</b>	安全点検キャンペーンは、点検を受けた利用者から好評であった点については、評価できる。清掃活動や交通安全啓発活動等地域に貢献する取組も行っている。達成度が100%以上110%未満であるため、A評価とする。

#### 市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

#### 企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

#### 自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
自転車安全利用パンフレット	通年	通年で配架を行った。	○
安全点検キャンペーン	2月	点検を受けた利用者から好評な事業となった。	◎
街頭での交通安全啓発活動 (チリリンデー)	7月	淵野辺駅南口第1自転車駐車場、淵野辺駅南口第2自転車駐車場にて実施。	○
交通安全啓発グッズの配布	12月	利用者満足調査実施時に各施設にて配布を行った。	○
交通マナー啓発等の動画	3月	窓口から自転車駐車場ホームページに変更して行った。	○
交通マナー啓発絵画の展示	通年	年間を通じて市内中学生が描いた交通マナー啓発絵画を場内に展示した。	○
雨合羽、ワイヤー錠、防犯ネット、セーフティーライト、防犯ブザーの販売	通年	年間を通じて販売を行った。	○
レンタサイクルサービスの充実	通年	通年で実施。	○
自販機の設置 (災害バンダー)	通年	通年で実施。	○
宅配ロッカーの拡充	通年	通年で実施。	○
シェアサイクルとの連携	通年	通年で実施。	○
自転車賠償責任保険等の案内	2月	自転車安全点検時に実施しているほか、ホームページでも案内している。	○
外国語の利用案内の掲示	通年	通年で実施。	○
救急用品の常備	通年	通年で実施。	○
筆談ボードの設置	通年	通年で実施。	○
ラック利用時の利用サポート	通年	通年で実施。	○
特殊な自転車・バイクへの駐車スペース確保	通年	通年で実施。	○
コインロッカーの設置	通年	通年で実施。	○
修理業者案内サービス事業	通年	通年で実施。	○
電動式空気入れの提供	通年	通年で実施。	○
みどりいっぱい取組み	6月～11月	自転車駐車場8施設で季節感のある花を植栽。	○
防災訓練への参加	3月	相模原駅自動車駐車場との防火防災訓練に変更して実施した。	○

献血への呼びかけ運動	5月、11月	日本赤十字社と連携し、各施設へのポスター掲示を行った。	○
橋本パデストリアンデッキの清掃への参加	8月、12月	8月、12月に実施。	○
橋本七夕まつりクリーン作戦への参加	8月	8月に実施。相模原市で企画されたキャンペーンに指定管理者として参加し、地域の美化・防災に貢献	○
相模川クリーン作戦への参加	10月	10月に実施。（6月は中止）	○

## 5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
<b>A</b>	窓口でのアンケートだけではなく、新たに、Googleフォームを使用し、スマホ等からも簡単に回答できるようにしたことは評価するが、Googleフォームでの回答数がまだ少ないため、今後に期待する。調査結果は、昨年度より多少下がっているが、高評価を得ており、達成度が100%以上110%未満のため、A評価とする。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	利用者へのアンケート調査を実施 時期：令和5年12月11日（月）から令和5年12月25日（月） サンプル数：1,518件（うちGoogleフォームでのサンプル数18件）
目標値の基準	総合的な満足度の設問に対する「満足」と「どちらかといえば満足」の合計の割合

項目（単位）	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標値（%）	90.0	90.0	90.0				
実績値（%）	97.4	96.7	94.9				
達成度（%）	108.2%	107.4%	105.4%				

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
意見箱の設置	通年	各施設の事務所に意見箱を設置し、利用者からの意見や要望等を随時受付、対応に努めている。
ホームページのお問い合わせ	通年	自転車駐車場ホームページのお問い合わせフォームにて利用者からの意見や要望等を随時受付、対応に努めている。

## 6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	令和5年度において本体事業収支、全体事業収支ともに黒字とすることができた点について高く評価できる。 委員会意見として、団体本体の経営状況について特段問題ないと評価をいただいております、得点が20点となったことから、S評価とするもの。

施設の収支概要		※直近3年間について記載		
項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入 (a)		393,077	407,116	492,508
指定管理料 (R4まで)		370,656	370,656	0
利用料金収入		22,421	23,850	490,108
その他の収入		-	12,610	2,400
支出 (b)		395,042	404,231	467,710
人件費		107,211	108,468	112,898
施設管理経費		260,371	264,311	271,027
本社管理経費		26,737	30,811	34,253
その他の支出		723	641	258
納付金				49,274
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)		-1,965	2,885	24,798
自主事業収入 (d)		5,774	6,926	7,299
自主事業支出 (e)		3,468	3,579	4,658
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)		2,306	3,347	2,641
全体収支 [(c)+(f)]		341	6,232	27,439
備考	令和5年度より利用料金制に変更			
団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。			

## 7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施 (令和5年度分の報告書等を確認)
実施時期	令和6年1月30日

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	—
危機管理	適正に実施	—
人員配置・地元活用	適正に実施	—
現金管理	適正に実施	—
会計・経理	適正に実施	—
情報セキュリティ	適正に実施	—
情報公開・個人情報保護	適正に実施	—
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	—
加点事由	具体的内容	

## 8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	×
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	×
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	×
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	

## 9 指定管理者の自己評価

新型コロナウイルスの感染症は終息に向かってはいるものの、まだ、同感染症による影響を受けているものと考えられる。しかしながら、令和4年度と比較すると、着実に回復傾向にあります。

令和5年度は、キャッシュレス決済導入やLED照明への変更、駐車ラックの修繕、防犯カメラの修繕等のお客様のニーズに合わせた対応を行いました。照明設備のLED化や駐車ラック修繕は利益の還元として多数の施設で行って来ました。特に防犯面では、夜間に無人となる時間があるため、画像を鮮明記録するよう、古いカメラの更新等を行いました。

今後も、利用状況及び利用者ニーズの変化に対応した施設運営を図ることで、継続して施設利用率の向上に努めてまいります。

## 10 所管課意見

キャッシュレス決済の導入や照明設備のLED化など、利用者が、安心して利用できる環境を整えている点については高く評価する。

利用者満足度調査では、「満足」、「どちらかと言えば満足」の合計が、94.9%と高評価をいただいたことについては、利用者のニーズに合った適切な管理運営に努めた結果であると評価する。

また、清掃活動、交通安全啓発活動等地域へ貢献する取組を積極的に行った点についても評価する。

令和6年度以降についても、引き続き利用者のニーズに合った管理運営に期待する。

## 11 選考委員会意見

自転車駐車場の指定管理運営については概ね良好に履行されているといえる。

成果指標については、目標値を達成することができていた。利用者数が復調傾向にあることは、新型コロナウイルスの影響が少なくなってきたこともあるが、利用者サービスの向上に資する事業展開により、利用しやすい施設運営に継続して取り組んでいただいた結果と思われる。

事業の実施状況については、複数の啓発活動等を行っている点が評価できる。

利用者の満足度については、前年度より若干減少したものの、高い達成度を維持継続していることや、利用者からの要望に応えた、キャッシュレス決済導入や照明設備のLED化等の対応を行っている点が評価できる。

施設の経営状況について、本体事業収支、全体事業収支ともに黒字であることは、高く評価できる。

管理業務の履行状況については、履行管理チェックシートを基に市が現地調査を実施した結果、いずれの検査項目についても適正に処理されていることが確認できた。しかしながら、令和6年7月には淵野辺駅南口第1自転車駐車場において、着服事件が発生していることから、再発防止策を検討し、より一層の適正管理に努めていただきたい。

引き続き、安全面の充実に向けた取組みと、施設を安心して利用していただくために利用者に寄り添った取組みをバランスよく提供できるよう、更なる創意工夫に励んでいただきたい。

### 総合評価（自動判定）

A

(80/100)

